



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 三協フロンティア株式会社

コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長妻 貴嗣

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 端山 秀人

TEL 04-7133-6666

定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	48,183	5.3	7,931	8.9	7,946	8.8	5,121	9.9
2020年3月期	45,754	9.3	7,285	20.3	7,303	19.9	4,659	21.4

(注) 包括利益 2021年3月期 5,141百万円 (10.4%) 2020年3月期 4,656百万円 (22.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	460.88	—	13.6	12.4	16.5
2020年3月期	419.24	—	13.7	11.8	15.9

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	64,329	39,575	61.5	3,561.29
2020年3月期	63,397	35,768	56.4	3,218.65

(参考) 自己資本 2021年3月期 39,575百万円 2020年3月期 35,768百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	6,146	△1,677	△3,123	4,286
2020年3月期	2,805	△1,891	△1,965	2,935

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	1,333	28.6	3.3
2021年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00	1,444	28.2	3.8
2022年3月期 (予想)	—	70.00	—	70.00	140.00		28.3	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	24,900	8.6	4,300	14.4	4,500	19.7	2,800	22.5	251.96
通期	51,500	6.9	8,300	4.6	8,500	7.0	5,500	7.4	494.92

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	11,678,400株	2020年3月期	11,678,400株
2021年3月期	565,615株	2020年3月期	565,591株
2021年3月期	11,112,799株	2020年3月期	11,112,913株

（参考）個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営業績

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	47,808	5.7	7,843	10.0	7,861	10.0	5,062	10.9
2020年3月期	45,219	9.3	7,129	21.1	7,145	20.7	4,563	22.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	455.53	—
2020年3月期	410.62	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	63,472	38,838	61.2	3,494.97
2020年3月期	62,550	35,103	56.1	3,158.83

（参考）自己資本 2021年3月期 38,838百万円 2020年3月期 35,103百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結貸借対照表関係)	11
(連結損益計算書関係)	12
(連結包括利益計算書関係)	13
(連結株主資本等変動計算書関係)	14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、各種の景気回復政策により、一時的に改善の兆しが見えたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な再拡大は収束せず、経済活動が再び制限されるなど、先行きは不透明になっております。一方で、都市集中型の生活から、郊外に住み自宅や近くのサテライトオフィスに勤務するなど、暮らし方や働き方が変わり、社会環境も変化してまいりました。

このような情勢のなか、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、一部工事の休止や延期の動きが見られましたが、3密対策やテレワーク推進などを受け、新たな空間を求めて、既存の空間を拡張するといったニーズが高まることで、比較的堅調に推移いたしました。また、製造原価の改善、物流経費の抑制等、原価低減を推進し、利益確保に努めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度のユニットハウス事業の売上高は47,992百万円（前年同期比5.4%増）、その他の事業の売上高は190百万円（前年同期比14.2%減）となり、合計した当連結会計年度の売上高は48,183百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

利益面におきましては、製造及び物流部門を中心に原価低減及び経費削減を推進し、営業利益7,931百万円（前年同期比8.9%増）、経常利益7,946百万円（前年同期比8.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5,121百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産の額は、前連結会計年度末に比べ932百万円増加し、64,329百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,330百万円、土地の増加278百万円、無形固定資産の増加272百万円、建設仮勘定の増加225百万円、売上債権の減少523百万円、リース資産の減少414百万円などです。

(負債)

当連結会計年度末の負債の額は、前連結会計年度末に比べ2,875百万円減少し、24,753百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加274百万円、短期及び長期借入金の純減1,549百万円、仕入債務の減少1,392百万円、リース債務の減少398百万円などです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産の額は、前連結会計年度末に比べ3,807百万円増加し、39,575百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益5,121百万円および配当金の支払1,333百万円などです。自己資本比率は61.5%となっており、健全な財務状況を保っております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,350百万円増加し、4,286百万円となりました。

資金の主な増加要因は、税金等調整前当期純利益、減価償却費、売上債権の減少であります。主な減少要因は、たな卸資産の増加、借入金の返済、法人税等の支払、仕入債務の減少であります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は6,146百万円（前連結会計年度は2,805百万円の獲得）となりました。

主な増加要因は、税金等調整前当期純利益7,923百万円、減価償却費7,362百万円、売上債権の減少451百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加5,890百万円、法人税等の支払2,634百万円、仕入債務の減少1,392百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は1,677百万円（前連結会計年度は1,891百万円の使用）となりました。

主な減少要因は、レンタル資産及び工場等への設備投資、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出1,358百万円、無形固定資産の取得による支出319百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は3,123百万円(前連結会計年度は1,965百万円の使用)となりました。

主な増加要因は、セール・アンド・リースバックによる収入172百万円であり、主な減少要因は、配当金の支払1,332百万円、短期及び長期借入金の純減1,549百万円、リース債務の返済による支出402百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第50期 2019年3月期	第51期 2020年3月期	第52期 2021年3月期
自己資本比率 (%)	53.6	56.4	61.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	64.7	56.2	67.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.6	3.7	1.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	97.8	74.8	226.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の我が国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響で、不安定な状況が続くものと予想されます。

当社グループは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に注力しつつも、安定した製品の供給、製品品質の向上に取り組み、製造原価の改善、物流経費の抑制等、原価低減を推進し、利益確保に努めてまいります。また、幅広い客層の獲得を目指し、多様な製品の開発・改良に力を注ぐとともに、引き続き展示販売場及びトランクルーム店舗を計画的に出店して店舗網の整備を図ってまいります。

次期の連結業績予想につきましては、売上高51,500百万円(前年同期比6.9%増)、営業利益8,300百万円(前年同期比4.6%増)、経常利益8,500百万円(前年同期比7.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益5,500百万円(前年同期比7.4%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、海外での活動を行ってはおりますが、グループ全体における割合は小さく、現段階では重要性が乏しいと判断しており、国内でのIFRSの採用動向を踏まえて検討した結果、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,075	4,406
受取手形	860	615
電子記録債権	845	1,134
営業未収入金	5,415	4,957
売掛金	2,598	2,488
販売用不動産	14	14
商品及び製品	1,888	1,839
仕掛品	535	554
原材料及び貯蔵品	1,158	1,022
その他	595	524
貸倒引当金	△61	△33
流動資産合計	16,927	17,526
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産	47,094	48,004
減価償却累計額	△22,766	△23,759
レンタル資産(純額)	24,327	24,244
建物及び構築物	13,959	14,296
減価償却累計額	△7,141	△7,479
建物及び構築物(純額)	6,818	6,816
機械装置及び運搬具	2,269	2,425
減価償却累計額	△1,505	△1,705
機械装置及び運搬具(純額)	763	720
土地	9,643	9,922
リース資産	2,288	1,841
減価償却累計額	△820	△787
リース資産(純額)	1,467	1,053
建設仮勘定	114	339
その他	633	655
減価償却累計額	△535	△566
その他(純額)	98	89
有形固定資産合計	43,233	43,185
無形固定資産		
その他	299	572
無形固定資産合計	299	572
投資その他の資産		
投資有価証券	41	51
関係会社株式	※1 931	※1 931
関係会社社長期貸付金	175	123
繰延税金資産	987	1,088
その他	804	926
貸倒引当金	△3	△76
投資その他の資産合計	2,937	3,044
固定資産合計	46,470	46,802
資産合計	63,397	64,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	419	364
電子記録債務	6,722	5,677
買掛金	1,501	1,176
短期借入金	4,910	1,924
リース債務	406	315
未払金	162	116
未払費用	2,426	2,458
未払法人税等	1,559	1,834
賞与引当金	519	546
役員賞与引当金	6	22
その他	2,110	2,221
流動負債合計	20,746	16,656
固定負債		
長期借入金	4,218	5,655
リース債務	797	491
役員退職慰労引当金	120	121
環境対策引当金	10	10
退職給付に係る負債	1,192	1,260
資産除去債務	541	555
その他	0	0
固定負債合計	6,882	8,096
負債合計	27,628	24,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	31,751	35,539
自己株式	△315	△315
株主資本合計	35,758	39,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	5
為替換算調整勘定	28	35
退職給付に係る調整累計額	△17	△11
その他の包括利益累計額合計	9	29
純資産合計	35,768	39,575
負債純資産合計	63,397	64,329

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	45,754	48,183
売上原価	26,438	27,626
売上総利益	19,316	20,556
販売費及び一般管理費	※1,※2 12,030	※1,※2 12,625
営業利益	7,285	7,931
営業外収益		
スクラップ売却収入	29	27
助成金収入	—	10
その他	56	40
営業外収益合計	86	78
営業外費用		
支払利息	37	27
支払手数料	5	11
その他	24	24
営業外費用合計	68	63
経常利益	7,303	7,946
特別利益		
固定資産売却益	—	※3 0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却除却損	※4 100	※4 23
特別損失合計	100	23
税金等調整前当期純利益	7,202	7,923
法人税、住民税及び事業税	2,607	2,907
法人税等調整額	△64	△105
法人税等合計	2,543	2,801
当期純利益	4,659	5,121
親会社株主に帰属する当期純利益	4,659	5,121

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	4,659	5,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	6
為替換算調整勘定	△12	6
退職給付に係る調整額	14	5
その他の包括利益合計	※ △2	※ 19
包括利益	4,656	5,141
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,656	5,141

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,545	2,776	28,315	△314	32,322
当期変動額					
剰余金の配当			△555		△555
剰余金の配当(中間配当)			△666		△666
親会社株主に帰属する当期純利益			4,659		4,659
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,436	△0	3,436
当期末残高	1,545	2,776	31,751	△315	35,758

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3	41	△32	12	32,334
当期変動額					
剰余金の配当					△555
剰余金の配当(中間配当)					△666
親会社株主に帰属する当期純利益					4,659
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5	△12	14	△2	△2
当期変動額合計	△5	△12	14	△2	3,433
当期末残高	△1	28	△17	9	35,768

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,545	2,776	31,751	△315	35,758
当期変動額					
剰余金の配当			△666		△666
剰余金の配当(中間配当)			△666		△666
親会社株主に帰属する当期純利益			5,121		5,121
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,788	△0	3,788
当期末残高	1,545	2,776	35,539	△315	39,546

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△1	28	△17	9	35,768
当期変動額					
剰余金の配当					△666
剰余金の配当(中間配当)					△666
親会社株主に帰属する当期純利益					5,121
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6	6	5	19	19
当期変動額合計	6	6	5	19	3,807
当期末残高	5	35	△11	29	39,575

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,202	7,923
減価償却費	7,242	7,362
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	44
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18	26
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	16
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	91	77
受取利息及び受取配当金	△9	△7
支払利息	37	27
固定資産売却益	—	△0
固定資産売却損	100	23
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,166	451
たな卸資産の増減額 (△は増加)	※2 △8,199	※2 △5,890
仕入債務の増減額 (△は減少)	120	△1,386
前受金の増減額 (△は減少)	△133	△84
その他	△26	213
小計	5,258	8,795
利息及び配当金の受取額	2	13
利息の支払額	△38	△27
法人税等の支払額	△2,417	△2,634
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,805	6,146
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,343	△1,358
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	△66	△319
関係会社株式の取得による支出	△203	—
関係会社貸付けによる支出	△224	—
その他	△55	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,891	△1,677
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,000	△2,000
長期借入れによる収入	230	4,000
長期借入金の返済による支出	△3,001	△3,549
自己株式の取得による支出	△0	△0
セール・アンド・リースバックによる収入	485	172
リース債務の返済による支出	△451	△402
配当金の支払額	△1,221	△1,332
その他	△6	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,965	△3,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,056	1,350
現金及び現金同等物の期首残高	3,992	2,935
現金及び現金同等物の期末残高	※1 2,935	※1 4,286

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

※1 非連結子会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
関係会社株式	931百万円	931百万円

2 手形債権流動化に伴う買戻し義務

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
買戻し義務	639百万円	589百万円

3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため、取引先金融機関（銀行6行）とリボルビング・クレジット・ファシリティ（貸出コミットメント）契約を締結しております。

この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
貸出コミットメントの総額	5,000百万円	5,000百万円
借入実行残高	2,000百万円	一百万円
差引額	3,000百万円	5,000百万円

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
給料及び賞与	3,631百万円	3,841百万円
賞与引当金繰入額	417百万円	437百万円
役員賞与引当金繰入額	6百万円	22百万円
役員退職慰労引当金繰入額	7百万円	1百万円
退職給付費用	167百万円	196百万円
減価償却費	1,380百万円	1,504百万円

※2 一般管理費に含まれる研究開発費の総額は次のとおりであり、次の引当金繰入額が含まれております。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	299百万円	338百万円

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
賞与引当金繰入額	25百万円	29百万円
退職給付費用	1百万円	2百万円

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
建物及び構築物	－百万円	0百万円
機械装置及び運搬具	－百万円	0百万円

※4 固定資産売却除却損の内容は次のとおりであります。

固定資産除却損

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
レンタル資産	39百万円	2百万円
建物及び構築物	48百万円	20百万円
機械装置及び運搬具	2百万円	0百万円
有形固定資産(その他)	1百万円	0百万円
無形固定資産(その他)	9百万円	－百万円
計	100百万円	23百万円

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△7百万円	9百万円
組替調整額	—	—
税効果調整前	△7	9
税効果額	2	△2
その他有価証券評価差額金	△5	6
為替換算調整勘定：		
当期発生額	△12	6
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	0	△12
組替調整額	21	20
税効果調整前	21	8
税効果額	△6	△2
退職給付に係る調整額	14	5
その他の包括利益合計	△2	19

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数(千株)	当連結会計年度増 加株式数(千株)	当連結会計年度減 少株式数(千株)	当連結会計年度末 株式数(千株)
発行済株式				
普通株式	11,678	—	—	11,678
合計	11,678	—	—	11,678
自己株式				
普通株式(注)	565	0	—	565
合計	565	0	—	565

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加0千株は、単元未満株式の買取りによる増加0千株によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2019年5月9日 取締役会	普通株式	555	50.00	2019年3月31日	2019年6月24日
2019年11月28日 取締役会	普通株式	666	60.00	2019年9月30日	2019年12月17日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2020年5月11日 取締役会	普通株式	666	利益剰余金	60.00	2020年3月31日	2020年6月29日

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数(千株)	当連結会計年度増 加株式数(千株)	当連結会計年度減 少株式数(千株)	当連結会計年度末 株式数(千株)
発行済株式				
普通株式	11,678	—	—	11,678
合計	11,678	—	—	11,678
自己株式				
普通株式(注)	565	0	—	565
合計	565	0	—	565

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加0千株は、単元未満株式の買取りによる増加0千株によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2020年5月11日 取締役会	普通株式	666	60.00	2020年3月31日	2020年6月29日
2020年11月6日 取締役会	普通株式	666	60.00	2020年9月30日	2020年12月15日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2021年5月13日 取締役会	普通株式	777	利益剰余金	70.00	2021年3月31日	2021年6月24日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	3,075百万円	4,406百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△140百万円	△120百万円
現金及び現金同等物	2,935百万円	4,286百万円

※2. 営業活動によるキャッシュ・フローのたな卸資産の増減額に含まれるたな卸資産からレンタル資産(固定資産)への振替金額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	8,318百万円	7,146百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループはユニットハウス事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、ユニットハウス事業の単一セグメントため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,218.65円	3,561.29円
1株当たり当期純利益	419.24円	460.88円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,659	5,121
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,659	5,121
期中平均株式数(千株)	11,112	11,112

(重要な後発事象)

該当事項はありません。